

わが岩なる主

3
(日)

主はわが岩、わが城、私を救う方

わが神、わが大岩、私はそこに逃れる。

わが盾、わが救いの角、わが砦。(3)

5/

この詩はダビデが自分の命を執拗に狙うサウル王の手から救い出された喜びと感謝を歌ったものです。ダビデは死を覚悟しなければならぬ状況に何度も置かれました。地上には誰ひとりとして頼りに出来る者がいなくなった中で、彼は天地の主を仰ぎ、神の助けをひたすら叫び求めたのです。そのとき、神は天から御手を差し伸べ、滅びの淵からダビデを救い出されました。神の力による救出を体験したダビデは、今日の聖句のようにと述べて、神を頼みとする人生の確かさを高らかに歌い上げました。神に寄り頼む者たちを決して見捨てることなく、全ての必要を満たしてください。神に全幅の信頼を寄せて生きるように勧めるのです。人生の荒野において頼みとしていたものを全て奪われたときも、ダビデのように告白しようではありませんか。「主はわが岩、わが城、私を救う方」と。